

世 界 史 A

(解答番号 ~)

第1問 歴史上の交易と交通・輸送について述べた次の文章A~Cを読み、下の問い合わせ(問1~11)に答えよ。(配点 33)

A ユーラシア大陸各地域で個々に形成された文化圏は、陸上及び海上交易路を通じ、しだいに結びつきを強めていった。陸上では、「オアシスの道」「草原の道」などのルートが存在し、ソグド商人などが交易活動に従事していた。海上では、8世紀前半までに、ペルシア湾からインド、①東南アジア、中国南部沿岸部を結ぶネットワークが形成されていた。8世紀半ばのアッバース朝の出現により、②海上交易活動は更に活発となった。10世紀半ば以降、中国商人は海上ルートを使って東南アジアに盛んに進出し、この地で③ムスリム商人と交易を行うようになった。13世紀における④モンゴル帝国の成立は、ユーラシアの陸上と海上の交易路を結びつけることとなり、東西交流は一層活発となっていました。

問 1 下線部①の地域の歴史や文化について述べた文として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。

- ① ピルマ(ミャンマー)に、スコータイ朝が成立した。
- ② シャイレーンドラ朝では、主としてイスラーム教が信仰された。
- ③ シュリーヴィジャヤ王国は、海上交易で栄えた。
- ④ アンコール=ワットには、イスラーム文化の影響が見られる。

問 2 下線部②について述べた次の文章中の空欄 [ア] と [イ] に入る語の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [2]

海上ルートを使ったムスリム商人は、東南アジアを経て、中国南部の [ア] や泉州にまで至るようになった。彼らは [イ] などを求めて東南アジアへ、陶磁器などを求めて中国へ進出した。

- ① ア—広 州 イ—ガラス器
- ② ア—広 州 イ—香辛料
- ③ ア—長 安 イ—ガラス器
- ④ ア—長 安 イ—香辛料

問 3 下線部③に関連して、10世紀以降のイスラーム世界について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [3]

- ① カイロは、バグダードに代わり、イスラーム世界の交易の中心地となつていた。
- ② セルジューク朝の君主は、アッバース朝のカリフからスルタンの称号を得た。
- ③ サラーフ = アッディーン(サラディン)が、アイユーブ朝を開いた。
- ④ イタリア半島では、後ウマイヤ朝が成立した。

問 4 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [4]

- ① モンゴル帝国は、マムルーク朝を滅ぼした。
- ② チンギス = ハンは、モンゴル帝国の都として大都を建設した。
- ③ キプチャク = ハン国は、イラン・イラクを支配した。
- ④ モンゴル帝国衰退後、中央アジアではティムール帝国が興った。

世界史A

B ⑤中世ヨーロッパでは、河川が重要な⑥内陸交通路となっていた。定期市が栄えたシャンパニュ地方は内陸にあるが、地中海に注ぐ河川と、イギリス海峡・北海に注ぐ河川とを、どちらも利用できる地域である。木材・ブドウ酒・塩など、重い物を大量に輸送する手段としては、水上交通の方が陸上交通よりも優位にあったので、河川に面した都市が各地で繁栄し、⑦18世紀以降には運河の開発も一層進んだ。鉄道や自動車、⑧飛行機が普及した現在もなお、ヨーロッパの河川と運河は交通路としての役割を果たしている。

問 5 下線部⑤に関連して、8～15世紀のヨーロッパについて述べた文として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 三圃制と呼ばれる農法が行われた。
- ② 地中海沿岸の諸都市が、ハンザ同盟を結成した。
- ③ 西ローマ帝国が滅亡した。
- ④ イギリスで、ピューリタン革命が起こった。

問 6 下線部⑥に関連して、世界史上の交易や交通について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① アケメネス朝ペルシアでは、道路(「王の道」)が整備された。
- ② フェニキア人は、海上交易で活躍した。
- ③ 玄奘は、海路でインドに赴いた。
- ④ ナチス＝ドイツは、自動車道路(アウトバーン)の整備を進めた。

問 7 下線部⑦の時期の文化または思想について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① マルクスが、資本主義社会を分析した。
- ② ガリレイが、地動説を唱えた。
- ③ グロティウスが、国際法の基礎を築いた。
- ④ アダム＝スミスが、経済活動の自由(自由放任)を主張した。

問 8 下線部⑧に関連して、飛行機が使用された出来事について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

8

- a スペイン内戦の最中に、ゲルニカが爆撃を受けた。
- b ソ連によるベルリン封鎖に対抗して、物資の空輸が行われた。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史A

C 交通の近代化を牽引したものとして、イギリスで最初に実用化された⑨鉄道が挙げられる。鉄道は、⑩産業革命の進展に重要な役割を担い、1850年ころまでにはヨーロッパの各地に広がって、長距離・大量・高速の輸送を実現した。さらに19世紀後半以降には、ヨーロッパの外にも普及し、列強による領域支配の強化に寄与する。例えばアフリカでは、1890年にイギリス領ケープ植民地首相となったア [ア] が、帝国主義政策の一環としてケープタウンとカイロを鉄道で結ぼうとした。この壮大な計画は多くの未完成区間を残すが、早期に完成していたケープタウンとヴィクトリアの滝の区間には今日、豪華列車が走り、南部アフリカの主要な観光資源の一つとなっている。

問9 文章中の空欄 [ア] に入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [9]

- ① グラッドストン
- ② ゴードン
- ③ セシル＝ローズ
- ④ チャーチル

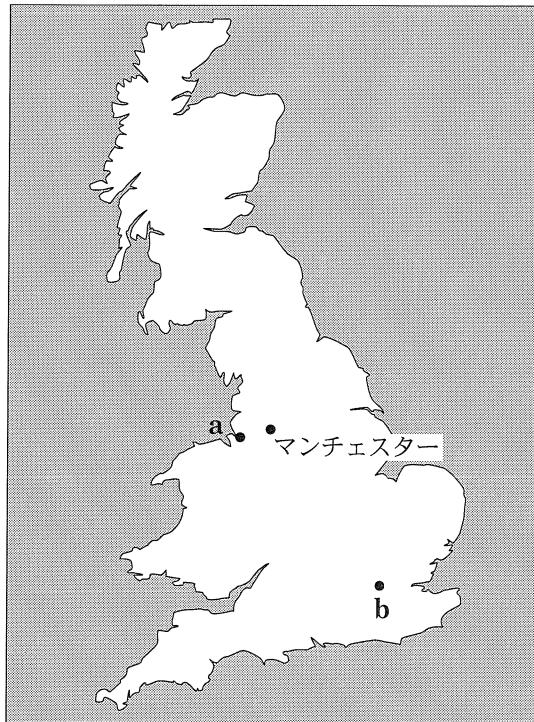
問10 下線部⑨について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [10]

- a アメリカでは南北戦争前、大陸横断鉄道が開通した。
- b ドイツは、オスマン帝国からバグダード鉄道の敷設権を獲得した。

- ① a—正 b—正
- ② a—正 b—誤
- ③ a—誤 b—正
- ④ a—誤 b—誤

問11 下線部⑩に関連して、1830年に工業都市マンチェスターと鉄道で結ばれた都市の名と、その位置を示す次の地図中のaまたはbとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

11



- ① リヴァプール—a
- ② リヴァプール—b
- ③ ロンドン—a
- ④ ロンドン—b

世界史A

第2問 世界史上の政治体制について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～11)に答えよ。(配点 34)

A ①20世紀初め、中国で議会制の実現を志向した革命家のなかに宋教仁がいる。宋教仁は武装蜂起に失敗し、日本に亡命した。日本で②清朝政府による立憲準備の報に接した宋は、その内容を清朝が国民の資質を低く見て議員の資格を与えないものと受け取って、不満と怒りを日記に記している。中華民国成立後に、宋の率いる国民党は③国会選挙に勝利した。この国会で宋は内閣総理に指名されることが期待されていたが、その開会直前に、凶弾の犠牲となった。

問 1 下線部①に関連して、20世紀前半の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① ムッソリーニが、ローマ進軍を行った。
- ② 間宮林蔵が、樺太を探検した。
- ③ 朴正熙が、大韓民国大統領に就任した。
- ④ 露土戦争が起こった。

問 2 下線部②の皇帝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 光緒帝は、日本の二十一か条要求を受け入れた。
- ② 乾隆帝は、「改革開放」を提唱した。
- ③ 光武帝は、勘合貿易を開始した。
- ④ 宣統帝は、清朝最後の皇帝であった。

問 3 下線部③に関連して、次の年表に示した a ~ d の時期のうち、清朝が国会開設を約束する憲法大綱を公布した時期として正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 14

1885 年 天津条約締結

a

1901 年 北京議定書調印

b

1911 年 武昌蜂起

c

1925 年 五・三〇事件勃発

d

① a

② b

③ c

④ d

世界史A

B 19世紀半ば以降、近代化を目指すイランの改革主義者たちは、憲法こそが国家の発展の基礎であると考えるようになった。④日露戦争も、⑤東洋の立憲制国家(日本)が西洋の専制国家(ロシア)に対して勝利したと解釈され、彼らの主張を強める契機となったのである。立憲革命によって、1906～07年には近代的憲法が制定されたが、その際に問題となったのが、⑥イスラーム法との関係であった。結局、イスラーム法学者の一部の主張により、議会の法案を拒否できる法学者評議会の設置が憲法附則に盛り込まれた。近代化政策の下、実際にはこの評議会は設置されなかつたが、⑦1979年のイラン革命後、法学者による監督者評議会が、新憲法の下で設けられることとなった。

問 4 下線部④の戦争に関する出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① この戦争の結果、ロシアは大連を獲得した。
- ② この戦争の結果、日本は台湾を獲得した。
- ③ この戦争の後、ロシアはイギリスと協商を結んだ。
- ④ この戦争の前に、日本はフランスと同盟を結んだ。

問 5 下線部⑤に関連して、オスマン帝国の政治体制の変化について述べた次の文
a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥
のうちから一つ選べ。 16

- a ミドハト憲法が発布された。
- b スルタン制が廃止された。
- c 青年トルコ革命が起こった。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 6 下線部⑥に関連して、イスラーム教とイスラーム文化について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① ソンナ派は、イスラーム教の多数派である。
- ② イスラーム教徒(ムスリム)の共同体は、ウンマと呼ばれる。
- ③ 『ラーマーヤナ』は、代表的なイスラーム文学である。
- ④ 信仰告白は、イスラーム教の五行の一つである。

問 7 下線部⑦の革命を指導した人物の名として正しいものを、次の①～④のうち
から一つ選べ。 18

- ① ホメイニ(ホメイニー)
- ② モサデグ(モサッデク)
- ③ サダト
- ④ ナセル

世界史A

C ヨーロッパでは、第一次世界大戦の終結時に開催された⑧パリ講和会議が、戦後の国際秩序の構想を示したが、この構想は現実には様々な問題と矛盾も引き起こし、⑨ヨーロッパ各国の内政に大きな影を落すこととなった。敗戦国ドイツでは、大戦後の国民的不満を背景にした民族的・排外的主張などによって⑩ナチスが支持を広げ、政権を握った。その後、ドイツは1939年にポーランドに侵攻してヨーロッパを⑪第二次世界大戦の惨禍へと引きずり込んだ。

問 8 下線部⑧について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、

下の①～④のうちから一つ選べ。

19

- a この会議を主導したのは、オーストリアの外相メッテルニヒであった。
b この会議において、ヨーロッパの安全保障を目指すロカルノ条約が成立した。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問9 下線部⑨に関連して、戦間期(第一次世界大戦終結時から第二次世界大戦勃発時まで)のヨーロッパ各国の政治について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① イギリスでは、最初の自由党内閣が成立した。
- ② ドイツでは、ヴァイマル(ワイマール)憲法が制定された。
- ③ フランスでは、第三共和政が誕生した。
- ④ ユーゴスラヴィアでは、独自の社会主義路線が進められた。

問10 下線部⑩について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 全権委任法を成立させ、一党独裁体制を築いた。
- ② エチオピア侵略を進めた。
- ③ ヴェルサイユ体制への支持を呼び掛けた。
- ④ ニューディールと呼ばれる恐慌対策を行った。

問11 下線部⑪について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① ド＝ゴールは、亡命先からレジスタンスを呼び掛けた。
- ② 独ソ不可侵条約を破って、ドイツはソ連に侵攻した。
- ③ アウシュヴィッツで、数多くのユダヤ人が殺害された。
- ④ アメリカ合衆国は戦争の間、中立を維持した。

世界史A

第3問 世界史上で起こった反乱について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ

(問1～11)に答えよ。(配点 33)

A 7世紀に建国された①唐の支配体制は、755年に勃発したアにより、大きく動搖することになる。この反乱はウイグルの援助などもあって平定されるが、国力は衰退した。唐は塩の専売などの財政政策により体制の立て直しを図ったが、②9世紀後半に起こった黄巢の乱によって壊滅的な打撃を受け、その後、節度使の朱全忠によって滅ぼされた。③唐の滅亡は東アジア世界全体に大きな影響を与え、周辺諸国の興亡や自立を促すこととなつた。

問1 文章中の空欄アに入れる語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 黄巾の乱
- ② 安史の乱
- ③ 三藩の乱
- ④ 太平天国の乱

問2 下線部①の時代の文化について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

- a 杜甫が詩人として活躍した。
- b 雲崗に石窟が開かれた。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問 3 下線部②の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① ムハンマドが、イスラーム教を創始した。
- ② グプタ朝が、北インドを統一した。
- ③ フランク王国が、三つに分裂した。
- ④ ガーナ王国が崩壊した。

問 4 下線部③に関連して、唐の滅亡後に東アジア世界で起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 契丹族が、遼を建国した。
- ② 新羅が、朝鮮半島を統一した。
- ③ 雲南で、南詔が建国された。
- ④ 日本が、遣隋使を派遣した。

世界史A

B 12世紀以降、ネーデルラントでは都市部を中心として、在地の支配者たちによる政治的介入から自治を守るために、民衆反乱が繰り返されていた。④14世紀から15世紀にかけて、ネーデルラントの諸地域がブルゴーニュ公の統一的支配圏に組み込まれた後も、君主の中央集権政策に対する⑤蜂起は頻発し、時には徹底した都市の破壊など、厳しい処罰が科されることもあった。16世紀には、公を継いだ⑥ハプスブルク家の統治において、⑦宗教的対立からネーデルラントの反乱が生じるが、その持続的かつ大規模な展開は、やはりそれまでの長期にわたる伝統を抜きにしてはあり得なかつたのである。

問 5 下線部④の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 聖像禁止令が出された。
- ② イギリス国教会が成立した。
- ③ 教会大分裂(大シスマ)が起こった。
- ④ イエズス会が組織された。

問 6 下線部⑤に関連して、歴史上のクーデタや革命について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

28

- a ロベスピエールは、ブリュメール18日のクーデタで処刑された。
- b チャールズ1世は、名誉革命により処刑された。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史A

問 7 下線部⑥の王朝の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① マリア・テレジアの娘が、フランス王妃となった。
- ② プロイセンやイギリスと結び、ポーランド分割を行った。
- ③ カール5世の時代に、第2次ウィーン包囲が行われた。
- ④ 17世紀に、オーストリア継承戦争が起こった。

問 8 下線部⑦に関連して、次の文章中の空欄 ア と イ に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 30

ア を強制するスペインのフェリペ2世に対抗する形でネーデルラント諸邦は同盟を結成するが、そのうち北部7州が1581年にネーデルラント連邦共和国(オランダ)として独立を宣言する。これは、後のイ 条約によって正式に承認されることになる。

- ① アーカトリック イーローナンヌ
- ② アーカトリック イーウェストファリア
- ③ アープロテスタント イーローナンヌ
- ④ アープロテスタント イーウェストファリア

世界史A

C 近世のロシアは、数回にわたる大規模な農民反乱に脅かされた。なかでも後に民衆に語り継がれた二つの乱が有名である。一つはステンカ＝ラージンの乱であり、その鎮圧から約10年ほど後に即位した⑧ピョートル1世は農奴制を強化した。もう一つはエカチェリーナ2世の治世下で起こったアの乱であり、アは自ら皇帝と名のった。これらの反乱は、ロシア辺境に住むコサックが指導者となって蜂起し、自由を求める農民たちが参加して貴族の支配に反対したという共通点を持つ。20世紀の⑨ロシア革命には、こうした民衆による反乱の伝統が見いだされる。

問9 文章中の空欄アに入れる名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① エリツィン
- ② フルシチョフ
- ③ プガチョフ
- ④ トロツキー

問10 下線部⑧の皇帝の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① デンマークとの北方戦争に勝利した。
- ② オスマン帝国からクリミア半島を奪った。
- ③ デカブリストの乱を鎮圧した。
- ④ サンクト＝ペテルブルクを建設して首都とした。

問11 下線部⑨に関連して、1905年に始まるロシア第一革命前後の出来事について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 33

- a 血の日曜日事件が起こった。
- b ロシアで国会が開設された。
- c ニコライ2世が即位した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。

